

# 令和8年度保護林モニタリング調査(案)

令和8年3月3日

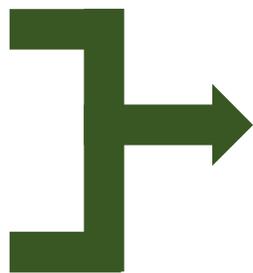
北海道森林管理局

1. 令和8年度保護林モニタリング調査の考え方	.....	1
2. モニタリング間隔を5年未満としている保護林	.....	2
3. モニタリング間隔を5年としている保護林	.....	3
4. モニタリング間隔を10年としている保護林	.....	4~6

# 1. 令和8年度保護林モニタリング調査の考え方

令和8年度においては、その5年前の令和3年度に実施したモニタリング結果等を評価した上で、以下の方針に即してモニタリングを実施していく考え。

・モニタリング間隔を5年未満としている保護林



・モニタリング間隔を5年としている保護林

モニタリング間隔に基づき委託事業によるモニタリングを実施

・モニタリング間隔を10年としている保護林

┌ 令和3年度にモニタリングができなかった等の保護林



委託事業による臨時のモニタリングを実施

└ 大きな変化が確認されていない保護林



職員による簡素な現況調査又は資料調査を実施

## 2. モニタリング間隔を5年未満としている保護林

モニタリング間隔を5年未満としている以下の保護林については、令和8年度にモニタリングを実施することとする。

区分	保護林名	令和8年度モニタリング調査(案)	個票ページ (資料④-2)
生物群集 保護林	礼文島	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護増殖事業計画に基づく 巡視、レブンアツモリソウ調査</li> </ul>	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし] P1
希少個体群 保護林	千歳シラネアオイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員による開花数調査</li> <li>復元(シカ侵入防止対策)</li> </ul>	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[野生鳥獣] P2
	天狗岳高山植物	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林詳細調査</li> </ul>	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし] P3
	シマフクロウ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護増殖事業計画に基づく 巡視、給餌、調査</li> </ul>	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし] P4

### 3. モニタリング間隔を5年としている保護林

モニタリング間隔を5年としている以下の保護林については、令和8年度にモニタリングを実施することとする。

区分	保護林名	令和8年度モニタリング調査(案)	個票ページ (資料④-2)
希少個体群 保護林	大谷地フサスギナ	・ 森林詳細調査 これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]	P5
	大成シナノキ等 遺伝資源	・ 森林詳細調査 これまでのモニタリングの評価 確認された影響[その他]	P6

## 4. モニタリング間隔を10年としている保護林

モニタリング間隔を10年としている以下の保護林については、令和3年度にモニタリングができなかった等の保護林であるため令和8年度に臨時のモニタリングを実施することとする。

区分	保護林名	令和8年度モニタリング調査(案)	個票 (資料④-2)
森林生態系 保護地域	狩場山・大平山周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料調査</li> <li>森林詳細調査</li> <li>聞き取り調査</li> </ul> <p>これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]</p>	P7
生物群集 保護林	千軒岳	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料調査</li> <li>森林詳細調査</li> <li>森林概況調査</li> </ul> <p>これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]</p>	P8
	鶉川	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林概況調査</li> </ul> <p>これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]</p>	P9
	椴川	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林概況調査</li> </ul> <p>これまでのモニタリングの評価 不到達のため不明</p>	P10
希少個体群 保護林	稲里ウダイカンバ 遺伝資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林概況調査</li> </ul>	P11
	稲里アサダ遺伝資源	<p>これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]</p>	P12
	糠平シラカンバ 遺伝資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林詳細調査</li> </ul> <p>これまでのモニタリングの評価 確認された影響[自然攪乱]</p>	P13
	屈足ミズナラ遺伝資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林詳細調査</li> </ul> <p>これまでのモニタリングの評価 確認された影響[野生鳥獣]</p>	P14

## 4. モニタリング間隔を10年としている保護林

モニタリング間隔を10年としている以下の保護林については、令和3年度にモニタリングができなかった等の保護林であるため令和8年度に臨時のモニタリングを実施することとする。

区分	保護林名	令和8年度モニタリング調査(案)	個票ページ (資料④-2)	
希少個体群 保護林	鹿追トドマツ 遺伝資源	・ 森林概況調査	P15	
	登別ミズナラ		P16	
	ムズルセ川トドマツ		P17	
	厚沢部ヒノキアスナロ 遺伝資源		P18	
	基盤坂サワグルミ 遺伝資源	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]	P19	
	神恵内トドマツ 遺伝資源	・ 森林詳細調査	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[自然攪乱]	P20
	厚沢部ミズナラ等 遺伝資源	・ 森林概況調査	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[その他]	P21
	熊石ヒノキアスナロ	・ 森林概況調査 ・ 樹種分布調査	これまでのモニタリングの評価 不到達のため不明	P22
	国縫アカエゾマツ	・ 森林詳細調査	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[自然攪乱・その他]	P23
	種川トドマツ	・ 森林概況調査	これまでのモニタリングの評価 確認された影響不到達のため不明	P24

## 4. モニタリング間隔を10年としている保護林

モニタリング間隔を10年としている保護林のうち令和3年度に大きな変化が確認されていない保護林については、職員による簡素な現況調査又は資料調査を実施することとする。

区分	保護林名	令和8年度モニタリング調査(案)		個票ページ (資料④-2)
希少個体群 保護林	泊アカエゾマツ 遺伝資源	・資料調査 (森林生態系多様性基礎調査)	これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]	P25
	パーペナイ湿性植生			P26
	白老クリ遺伝資源			P27
	苦小牧カツラ等 遺伝資源			P28
	系井ケヤマハンノキ 遺伝資源			P29
	植苗ミズナラ			P30
	幌加ケヤマハンノキ 遺伝資源			P31
	屈足シナノキ遺伝資源			P32
	御園エゾマツ	・職員による簡素な現況調査		P33
	歌オブナ			P34
	伊達アサダ遺伝資源			P35
	寿都カシワ遺伝資源			P36
	中山峠アカエゾマツ			P37
	チリチリ川ブナ			P38
	若松トドマツ			P39
八雲ウダイカンバ 遺伝資源		これまでのモニタリングの評価 確認された影響[特になし]	P40	